

# 「高齢者の摂食嚥下・栄養に関する 地域包括的ケアについての研究」について

## 研究代表者

戸原玄(東京医科歯科大学大学院高齢者歯科学分野・歯科医師)

## 研究分担者

山脇正永(京都府立医科大学総合医療・医学教育学講座・医師)

早坂信哉(大東文化大学スポーツ健康科学部健康科学科・医師)

川越正平(あおぞら診療所・医師)

吉野浩之(群馬大学教育学部障害児教育学講座・医師)

植田耕一郎(日本大学歯学部摂食機能療法学講座・歯科医師)

安細敏弘(九州歯科大学地域健康開発歯学分野・歯科医師)

渡邊裕(国立長寿医療研究センター口腔疾患研究部口腔感染制御研究室・歯科医師)

野原幹司(大阪大学歯学部附属病院・歯科医師)

千葉由美(横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻成人看護学・看護師)

## 研究協力者

新田國夫(新田クリニック・医師)

秋山正子(白十字訪問看護ステーション・看護師)

矢澤正人(東京都新宿区健康部副参事・歯科医師)

小山珠美(東名厚木病院・NPO法人口から食べる幸せを守る会・看護師)

淵野純子(新天本病院・NPO法人多摩胃腸ネットワーク・看護師)

荒井泰助(医療法人心和会新八千代病院長・医師)

白井淳子(東京都福祉保健局・歯科医師)

斉藤恵介(帝京大学医学部泌尿器・医師)他

# 日本摂食嚥下リハビリテーション学会 COI開示

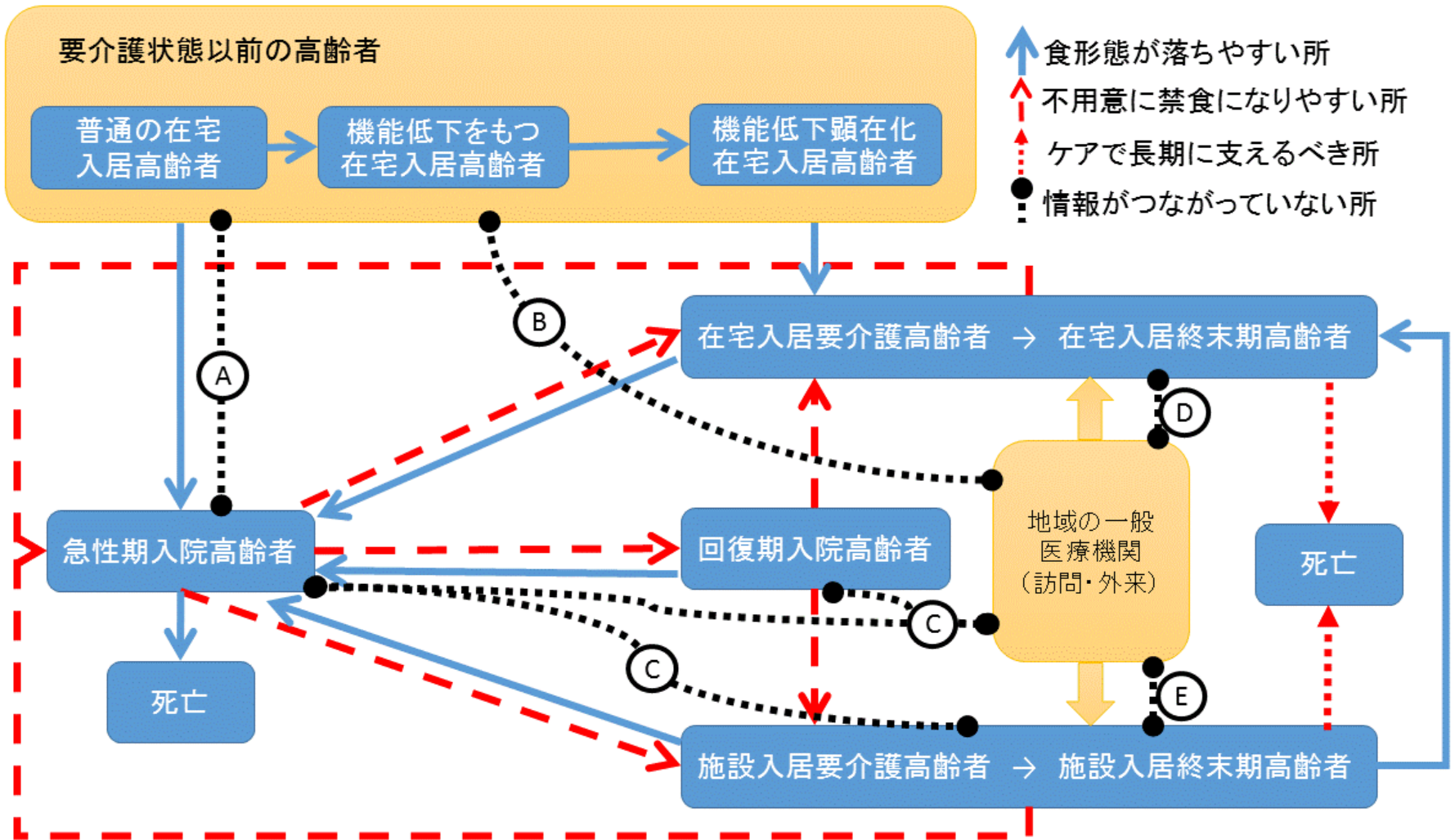
- 筆頭発表者名：戸原 玄
- 演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

# 研究の背景

- 高齢者の摂食嚥下・栄養への対応は喫緊の課題
- 医療・介護人材等有効資源が繋がらない地域は多い
- 有効資源調査もいくつか行われているが全国調査は認められない

→ 医療資源マップ作り  
連携モデルの提示によるガイドブック作成  
調査を用いた啓発(病院・施設・行政)  
教育事業  
軽度の摂食嚥下・栄養障害者への検診

# 高齢者の流れのイメージ



A: 軽度障害者と病院(入院時)

B: 軽度障害者と地域医療機関

C: 病院と地域(退院時の情報)

D・E: 地域在住障害者と地域医療機関

# 高齢者の流れのイメージ

もっと柔らかくいうと、

施設では軟菜食くらい食べていて時々熱発して入院し、ミキサー食以外は無理と言われて退院するけれどもまた必ず軟菜食食べられるようになって、熱発入院してミキサー食というのを繰り返す。

胃瘻で禁食で自宅に帰ってきてから徐々に元気を取り戻し、「俺も口から食べたい」とペラペラ話す。

リクライニングの姿勢でミキサー食を10年近く食べているが、実はこっそり時々せんべい食べている。

何とか経口摂取可能となり退院する患者がいるが、まだフォローが必要。しかし遠方に退院するのでフォロー先がない。

# http://www.swallowing.link/

## 摂食嚥下関連医療資源マップ

厚生労働科学研究委託費長寿・障害総合研究事業  
高齢者の摂食嚥下・栄養に関する地域包括的ケアについての研究

- ご挨拶
- 医療機関一覧
- 研究レポート
- リンク集
- 新着情報
- お問合せ
- 連携お問合せ



研究レポート

▶ 一覧で見る

2015/08/10

高齢者の摂食嚥下・栄養に関する地域包括的ケアについての研究



# 本日のおおまかな流れ

## 総合情報サイト作りの進捗と展開

サイト紹介(戸原)

マッピング(渡邊)

ガイドブック(野原)



## 病院・施設・行政に対する調査

病院・施設(安細)

行政(白井)



## 討論

### 全員

